



平成 22 年 6 月 28 日

各 位

会社名 アサガミ株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村 健一
(コード番号 9311 東証第2部)
問合せ先 総務部長 鶴岡 卓
(TEL. 03 - 4288 - 3000)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社等の状況及び親会社と当社との関係等について下記のとおり記載いたしました。

記

1. 親会社等に関する事項

①親会社の商号等

親会社等	属性	親会社等の議決権 被所有割合 (%)	親会社等が発行する株 券が上場されている金 融商品取引所等
㈱オーエーコーポレーション	親会社	52.48%	なし

(注) 被所有割合は、自己株式を控除して計算しております。

②親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号及びその理由

上場会社に与える影響が最も大き いと認められる会社の商号	株式会社オーエーコーポレーション
その理由	当社との資本、取引関係及び取引金額の重要性による。

③親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけ、親会社等やそのグループ企業との取引 関係や人的・資本的关系

㈱オーエーコーポレーションは当社議決権の 52.48%を所有する親会社であります。親会社の事業の位置づけとしては、親会社が保有する倉庫設備を当社が賃借しており、親会社の売上比率は当社との取引が大半を占めております。

人的関係につきましては親会社との経営及び事業運営を円滑に行うため、相互協力を図っております。

④親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

（株オーエコーポレーションは当社議決権の 52.48%を所有を所有しておりますが、当社から見て同社への事業上の依存度は低く制約を受けることはありません。また同社の取締役は当社の取締役・従業員が兼務しておりますが、当社と親会社が円滑に事業推進を行うため相互に連携を図り、事業拡大を図るためのものであり、この面の制約もありません。

⑤親会社等の企業グループに属することによる事実上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は、親会社が保有する倉庫設備や賃貸物件について賃貸借契約を締結しておりますが、それ以外に事実上、或いは人的関係における制約はありません。

従って、当社における重要な契約・経営判断を求められる重要な事項につきましては前述したとおり取締役が兼務しておりますが、独自の経営判断を妨げるものではなく、独自性を保っていると判断しております。

⑥親会社からの一定の独立性の確保の状況

当社と親会社につきましては、資産の効率的活用など協力関係を保ちながら事業展開を行っていく方針ですが、人的な関係において親会社と当社グループとの事業の棲み分けがなされており、親会社からの兼任取締役の就任や出向者等の人的協力関係は独自の経営判断を妨げるものではなく、一定の独立性が確保されていると認識しております。

※親会社との取引に関する事項

親会社との取引については、平成 22 年 5 月 14 日開示の「平成 22 年 3 月期 決算短信」32 ページ記載の「関連当事者情報」に記載しております。

⑦親会社との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

（株オーエコーポレーションとの取引については、その他の一般企業と同様に適正な手続きにて行っており、少数株主の利益を害することはないと認識しております。

（役員・兼務状況）

役職	氏名	親会社等またはそのグループ企業の役職	就任理由
代表取締役社長	木村 健一	親会社（株オーエコーポレーション）取締役	円滑な事業推進のため

（注）当社の取締役 11 名、監査役 3 名のうち、親会社との兼任役員は当該 1 名であります。

（出向者の出向状況）

親会社との関係強化のため、当社から 2 名が親会社である（株オーエコーポレーション）に出向しております。

（注）平成 22 年 3 月 31 日現在の当社の従業員は、520 名であります。

以上